

会 議 録

会議の名称	令和元年度 第3回 栃木東部地域会議
開催日時	令和元年 6月26日 19時00分 開会 20時30分 閉会
開催場所	栃木市国府公民館 小会議室
出席者氏名	荒川 直巳、出井 康夫、大橋 哲夫、大武 真一、大山 恵久 柏崎 桂二、柏崎 章吉、竹澤 克元、内藤 實、中澤 健次 穂坂 孝司
欠席者氏名	島田 研、菌田 弘子、千葉 将人、藤本紀子、渡辺裕
事務局職員職氏名	栃木東部地域まちづくりセンター所長兼国府公民館長 中嶋 美佐、 大宮公民館長 大橋 勝造、国府公民館主査 田中 賢太
その他出席者等	こども未来部保育課 小川課長、佐藤主任
会議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・いまいずみ保育園について（報告） ・子育て支援施設子どもの遊び場整備事業について（情報提供） ・地域予算提案事業について ・その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	1 開会
	中嶋 センター所長
	2 会長あいさつ
会長	<p>今日で3回目になります。第1回目が会長・副会長選出。第2回目で単年度にするか複数年度にするか検討し、地域予算提案事業については複数年度とすることで一応の結論を見ました。第3回目は各々がどんなものやりたいかを提案し事務局で取りまとめましたので各自説明して、議論したいと思います。2年間検討できるので急ぐ必要はないが、1個ずつ積み上げていきたいと思います。</p> <p>私が所属している会で、思いつきで誰もが発言できる会議が、議論が盛り上がり機能するという発言をした会長がいた。そう言ってもらって話し易かったので、今日お話しさせてもらった。思いつきで良いのでどんどん質問を言っていただいて、良い議論をしたいと思います。よろしくをお願いします。</p>

3 新任委員紹介及び委嘱状交付	
センター 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・続きまして、新任委員紹介と委嘱状交付を行います。前回、皆様に萩島委員が辞任されましたので、同じ大宮地区から大武さんに後任をお引き受け頂いたことをお伝えしましたが、今回よりご出席頂いていますので、委嘱状をお渡したいと思います。それでは大武委員より一言お願いします。 ・新しく栃木東部地域会議委員に任命されました。しっかりと東部地区の住みやすい環境づくりに尽力したいと思います。個人的な事では、市議会議員を4期務めました。市政には意見がとてもありますので、建設的な意見を言っていきたいと思います。よろしくをお願いします。
会長 センター 会長	<ul style="list-style-type: none"> ・まず始めに、本日の出席委員数をセンターより報告願います。 ・栃木東部地域会議の委員総数は16名のところ、本日の出席委員は11名です。なお、島田委員・藺田委員・千葉委員・渡辺委員につきましては、所用のため欠席との連絡がありました。以上ご報告いたします。 ・成立という事で進めてよろしいですね。
3 議事	
会長 保育課 委員 保育課 委員 保育課 委員	<p>(1) いまいずみ保育園について (報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当課の保育課から職員が来ていますので、ご説明をお願いします。 ・いまいずみ保育園の今後の在り方についてご説明いたします。 【資料により、いまいずみ保育園について説明。】 ・平成30年度のふれあいトークでいまいずみ保育園に関する質問をしたが、その回答という事でよろしいか。 ・今年度のふれあいトークでも経緯はどのようになっているかとの質問を頂いています。ふれあいトークの回答についても同様の内容を説明したいと思います。今回の報告は、内部手続きによるものです。 ・ふれあいトークで必ず質問している。その場では今年度に検討するなどとしているが、その報告をしないと再質問をすることになり、繰り返しになってしまう。質問に対しての結果が何も届かない。質問した人くらいには回答するべきだ。そうすると再質問しなくて済む。 ・ふれあいトークについては、所管課のシティプロモーション課が庁内を統括しています。保育所整備基本方針については、昨年度部長から計画の中でという事でお答えさせてもらったが、この計画については、実は子ども子育て支援法絡みの「子ども子育て計画」を現在策定中でして、整合性を図りながら進めなくてはならず、計画は現在作成中である。保育園については都市計画道路の影響がどうしても出てくるので、今年には保護者へ説明しなくてはならないので、先出しでご説明させてもらった。その点をご理解いただきたい。 ・民設の保育園を栃木東部地域に建てるという事でよいか。

保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・当然そうである。我々としても、いまいずみ保育園利用者の交通の便等を考えたときには、やはり既存施設に近い方が良いと考えます。これから募集要項を位置づけていく訳ですが、東武日光線の東側エリアと考えていますし、誘導方法としては既存のいまいずみ保育園に近い業者の点数を高くする等して、なるべく他の民間施設と競合しない形での誘導を図っていきたいと思っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・課題として借地の契約期間が令和 22 年 3 月 31 日までとあるが、解約解除となると違約金が発生するのか？ペナルティーはあるのか？
保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の賃貸借については 30 年間の長期契約をしているが、3 年で賃借料の契約を締結し見直している。契約の際には地主へ丁寧に話をしている。違約金の可能性はあるかもしれない。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・保育枠について、民間事業者へはいくつくらい調査照会はしているのか？
保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全部の事業者に照会した。可能な限り私もそれぞれの施設に伺い、どれくらい増えそうなのか聞きました。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木東部地域に民設民営の保育園を整備との事だが、可能性はあるのか？市の勝手な思惑になっていないか？
保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・民間で土地を持っている所もありましたし、既存施設を拡大しても良いという話も聞いており、感触的にはどこかの施設には手を挙げてもらえそうだと思う。もし無い場合にはそのとき考えなくてはならないが、特に休日保育や病後児保育は看護師など専門職が必要なので、民間で対応頂ければと思っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いまいずみ保育園との差 20 名は、今後もっと増えると思っている。なぜかという、小山栃木都賀線及び栃木二宮バイパスが開通した際には、この地域の利便性の良さから移住者が増え人口が増えると思う。おおつか保育園も同じ様な建物で古いので、栃木二宮線ができるのならば、いまいずみ保育園とおおつか保育園を統合して新しく作ってほしいと思っている。その点についても検討してもらいたい。
保育課	<ul style="list-style-type: none"> ・100 人という数字は、はこのもり保育園での誤嚥死亡事故があって、事故調査委員会から公立保育園は今後整備する場合は定員 100 名程度にするのご意見を頂いた。100 名という数字は、園児があまりに多いと保育士の手が届かなくなる事への提言だと思っています。新しい施設は 100 名の規模にしていくけれども、20 名については、民間施設で 30 名程度保育枠が広げられるという話を伺っています。市としても、子ども子育て支援法が出来て、市内の幼稚園全てが認定こども園という事で、保育業務もやる様になっています。ざっくり人数を申し上げると、公立約 1000 に対して民間 2000 の枠がある。民間の力添えがあって現在の栃木市の保育というのは助けられている。基本的には民間で 20 名程度であれば充足できると考えています。

<p>会長 センター</p>	<p>(2) 子育て支援施設子どもの遊び場整備事業について（情報提供）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターより説明をお願いします。 ・【資料3により子育て支援施設子どもの遊び場整備事業について説明。】 ・質問なく終了。
<p>会長 センター</p> <p>会長 委員</p> <p>委員</p> <p>委員</p>	<p>(3) 地域予算提案事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センターより説明をお願いします。 ・前回会議において、令和2・3年度で実施する事業について、隔年にて実施することを決定しました。実施時期は令和3年度に実施することとし、事業内容は2年間をかけて検討することとしました。実施する事業は全額を1事業に充てても結構ですし、予算の範囲であれば複数の事業を実施することも可能です。資料は皆様から提案いただいた意見をまとめたものです。今回会議で事業内容を決める必要はありませんが、ご審議いただきます様お願いします。 ・各自提案した事業について手短に要点の説明をお願いします。 ・各施設に「ここは～神社です。」という様な案内の看板があったら良い。農免道路に「ここは宮田町です。」という標識があるので、大宮・国府地区内全域にあったら良いと思い提案した。 ・大宮並びに国府は、「麦笛のみち」「風土記のみち」が通っているが地味な看板で分かりづらい。整備して分かり易くして、出来るなら体協とタイアップしてウォーキング大会等をして国庁まつりで表彰しても良い。うまく発展して栃木市内の関東ふれあいの道を全て整備して健康づくりに利用してもらったりすると良いと思うのだが。 ・大宮公民館の駐車場がかなり狭い。近くの農地を買収して駐車場を拡張できないか。2年分の予算を使えば可能ではないかと思う。今泉神社の参道が損傷し見るに堪えない状況なので補修して頂けないか。新栃木駅東口ロータリーには何も植えられておらず、あまりにも殺風景なので花が咲くような木の植樹をしたい。丸沼・長瀬公園を知恵を絞ってどうにか活用できないか。 ・下野国庁跡の再整備をしたい。皆さんバスで視察に来るが、雨天の場合の雨宿りの場所がないので舞台に屋根を付けてもらいたい。トイレが資料館にはあるが、外にないので離れた資料館に行くことになっている。資料館への小さな看板はあるが、大木があり資料館が見えないので大きな案内板が欲しい。農村広場の桜は一度も剪定していない。国庁まつりの際は私が小枝を切っているが、枝が子供の目の高さと同じになるので事故を防ぐ意味でも剪定をお願いしたい。下野国庁の正殿完全復元が地元の悲願であるので、関係機関をお願いする努力をしてもらいたい。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ご存じの様に少子化が非常に進んでいる中で、子育て世代をどう支援できるかというのが、これからの市の活力に繋がっていくと思っている。国府北小の学童保育は、備品が学校のお下がりを使いづらいため、備品整備に予算を使って頂きたい。整備できれば、利用する子どもがのびのびと勉強したり、協調性を養ったりでき、家庭と学校と地域が一体となって子どもを健康的な環境を整備する事ができるので、それが地域の活性化に繋がっていくと思っている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育への整備について、運営する NPO 法人の理事長と話したが、国府北小の学童保育の教室が狭いので、出来る事ならもう一つ教室が欲しいと話があった。しかし、それは地域予算提案事業では出来ないため、備品を更新したいとの話があった。それなら子ども達も喜ぶと思う。地域にある 4 学童へ備品を調達してあげたら良いのではと思う。学童保育は共働きする保護者から非常に好評を得ていると話を聞いている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育の運営には、国費が市を通じて出ていると思うが、それでも足りないのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省から市を通じ、NPO 法人が委託を受けてやっている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・丸沼・長瀬公園については、防災公園に変える等、抜本的な再整備が必要であると考えている。地区としても考えが纏まっていないので今回の事業提案としては計上しないことにする。次に、大宮地区には、市無形文化財である大宮神社の獅子舞がある。今復活させないと永久に復活しないのでは無いかと思っている。現在、氏子が集まり会議しているが、復活にはお金がかかるので、今後予算要望も検討しているので、よろしくお願したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の通り 5 事業を提案した。育成会などに参加しているが、そういった方々から意見のあったものも含め提案させてもらった。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・かなりの提案がありました。何か意見がありましたらお願いします。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料だけでは現状が理解できないので、現場を確認したい。また、これまでの地域会議で実施した事業も確認したい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・全部は回れないと思うので、事務局と正副会長で確認する場所などは調整させてもらいたい。 <p>(4) その他</p>
	5 その他
	6 閉会